



世界文化遺産である「富士山」を 児童生徒に伝えていくための授業実践を

14日（金）に、R5年度第1回研究会・富士山学習研究会が行われました。藤巻センター長より昨年度の実践を振り返りながら今年度の方向性についての説明があり、活動内容が確認されました。今年度の活動の柱として、以下の5点が確認されました。

- ①これまでの研究として実施してきた学習プログラムの継続実施
- ②教職員の防災学習についての実践研修
- ③中学校での防災教育の実践
- ④富士山学習年間計画の実施と見直し
- ⑤専門機関との連携による出前授業の実施



第1回 研究会の様子

今年度の研究員

	◎委員長	○副委員長
船津小学校	○渡邊	力先生
小立小学校	渡邊	克吉先生
大石小学校	小山	理恵先生
河口小学校	◎高尾	篤史先生
勝山小学校	○梶原裕一郎	先生
西浜小学校	片淵	郁子先生
大嵐小学校	渡辺	千絵先生
富士豊茂小学校	鷹野	満脩先生
河口湖北中学校	廣瀬	祐市先生
勝山中学校	佐々治智秀	先生
河口湖南中学校	後藤みよ子	先生
鳴沢小学校	渡辺はる美	先生

平成25年度に「富士山学習」の充実に向けて「富士山学習研究会」が設立されて以降、年々研究が深まり、大きな成果を上げてきています。この研究会を充実させることが、子どもたちの富士山学習や防災学習などを深めることにもつながっています。今年度も引き続き、体系的な富士山学習の構築に向け、また、教職員のスキル向上に向け、関係機関と連携を図りながら研究を進めていきます。富士山科学研究所や富士山世界遺産センターなど、富士山に関わる専門機関と連携し、子どもたちがより専門的に学べる授業実践へとつなげていきます。



※富士山科学研究所・富士山世界遺産センター・町地域防災課・富士山レンジャー・ケーブルテレビ河口湖の方々にお話をいただきました。

保小中連携協議会 開催

4月11日（火）、町内の保育所・小学校・中学校の先生方にお集まりいただき、保小中連携協議会が開かれました。新型コロナウイルス感染症の影響で昨年度まで2年間は紙面開催となりましたが、3年ぶりに会場にて対面開催することができました。



会長・副会長の先生方

保・小・中連携協議会は、「町内の保育所・小学校・中学校が連携し、子どもたちの健やかな育成をめざす」目的で行われます。保・小・中間の「段差」を理解し、小・中学校教育への連続を円滑にすることにより、「小1プロブレム」「中1ギャップ」「高1クライシス」という現象を未然に防止し、子どもたちの学校生活の充実を図ることをねらいとしています。「保・小・中連携」をすることで、一人一人の子どもの発達や学びのつながりを理解し合い、長い目で子どもの成長を見ていきます。



永田恵子先生

協議会では、松浦教育長より富士河口湖町の教育の現状、今澤就学相談員より子どもたちの状況について話をいただきました。そして、やまなし幼児教育センターより永田恵子先生を講師としてお招きし、「保幼少の架け橋プログラム」についてお話をいただきました。今年度教育センターは「河口湖畔教育協議会」および「保小中連携協議会」と連携し、「保小の接続」「小中の接続」について既存の枠組みを生かし、研究に取り組んでいきます。



湖北中学校区



勝山中学校区



湖南中学校区

※各中学校区ごとに保育所、小学校、中学校が集まり情報交換が行われ、それぞれの実情に即して活動していくことが確認されました。

様子はいかがですか？

新年度がスタートして早1ヶ月が経とうとしています。子どもたちの様子はいかがでしょうか。「よし、がんばるぞ」という気持ちで、しっかり前を向いて歩き出していることと思います。一方、新生活を頑張ってきた分少し疲れが出始める時期かとも思います。

環境の変化による緊張や不安から辛い思いになってしまうこともあります。そんな時は、どうしても気持ちがマイナスの方に向いてしまうことがあります。少し身体を休めてリラックスする時間と、プラスに考えていけるような声掛けをしていくことが必要かもしれません。

町教育センターでは、学校生活において生きづらさを感じている子、一人で悩み苦しんでいる子、学校に行けなくなってしまった子など、困難な状況にある子どもたちをサポートし、居場所づくりを一番に考えて指導・支援を行っています。

【教育相談のご案内】『困っていること 悩んでいること 相談してみませんか』

○時間帯 「月曜日～金曜日 午前9：00～午後4：00」

○場所 「中央公民館1階」

○対象 「お父さん・お母さん・子どもさん・おじいさん・おばあさん・先生方」

○連絡先 「富士河口湖町立教育センター 0555-83-3022」

「E-mail ed-center@kawaguchiko.ne.jp」